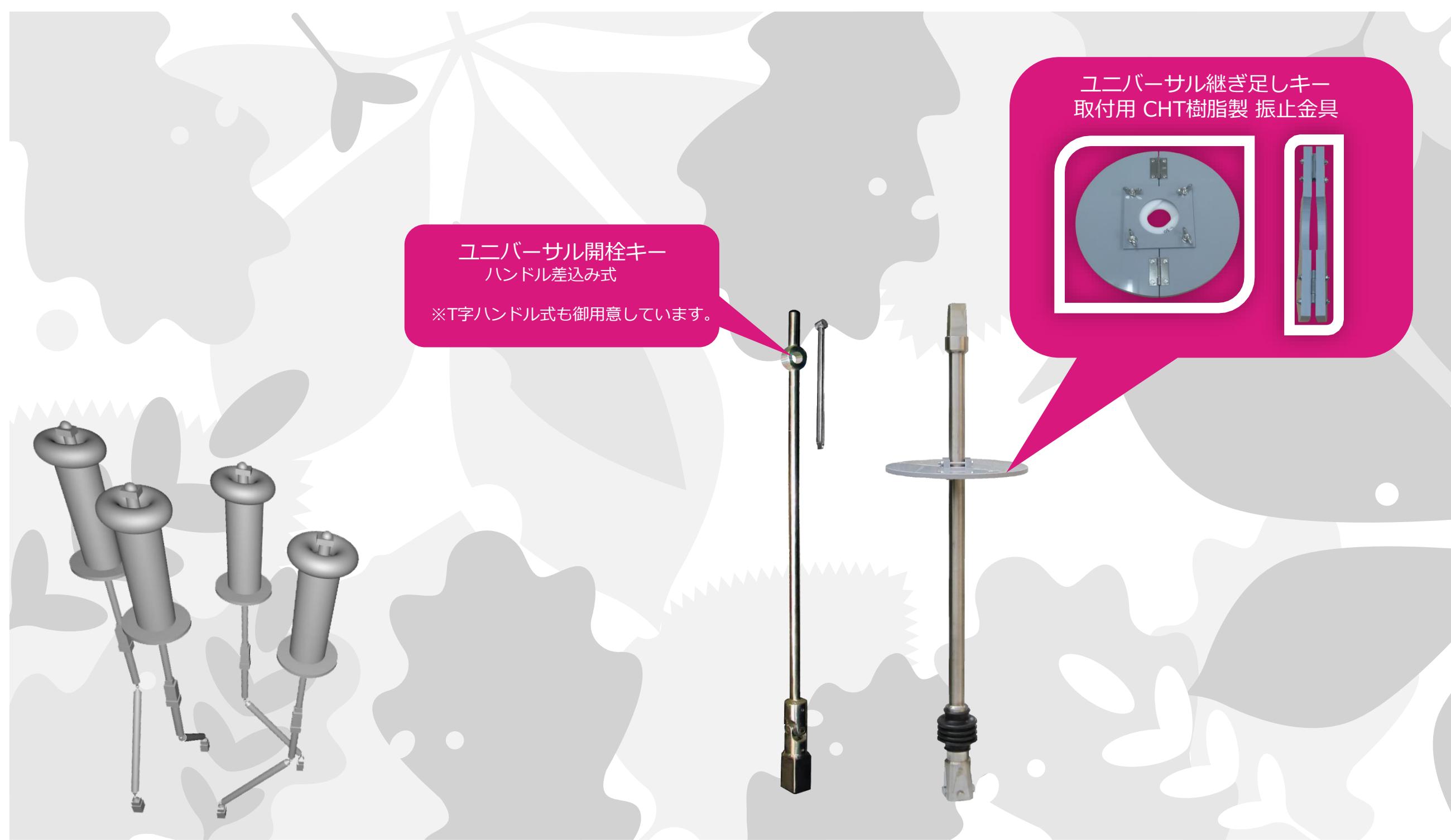


芯ずれ補正

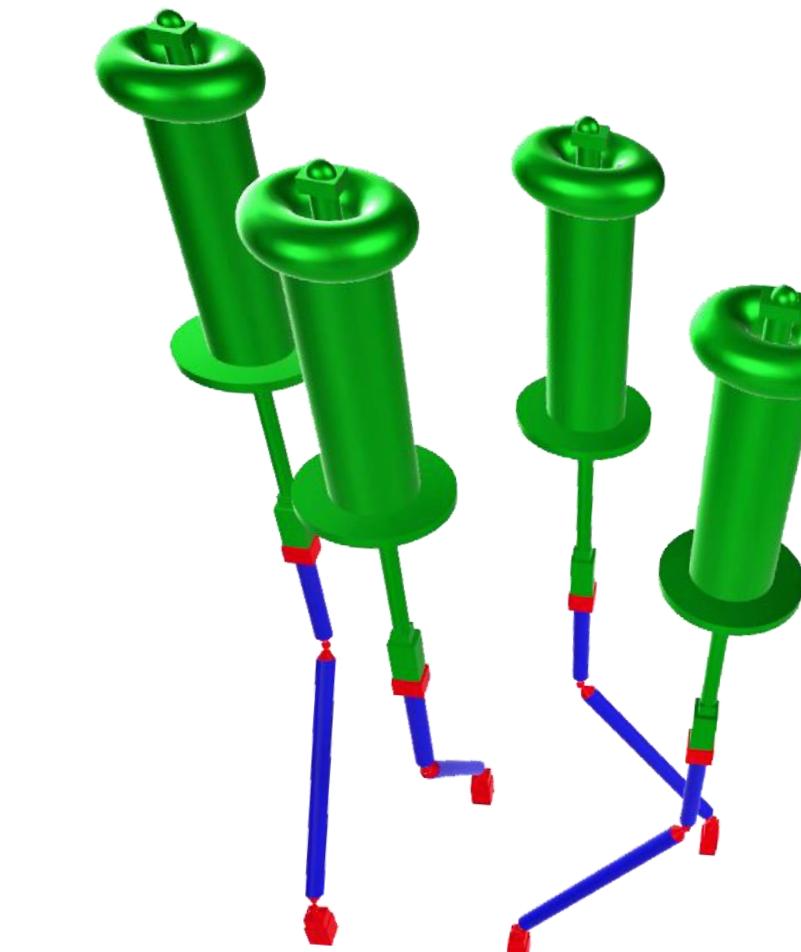
オールステンレス製
CH-UNI ユニバーサル継ぎ足しキー



芯ずれ補正

オールステンレス製

CH-UNI ユニバーサル継ぎ足しキー



CHIYODA KOGYO CO., LTD

千代田工業株式会社

<http://www.chiyoda-kogyokk.jp>
E-mail:chiyodakogyo@river.ocn.ne.jp

本社・工場 〒529-1311 滋賀県愛知郡愛荘町石橋804番地 TEL.0749-42-2718 FAX.0749-42-2703
問合せ先 大阪営業所 〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目北1番21号 TEL.06-6358-3541 FAX.06-6358-3367

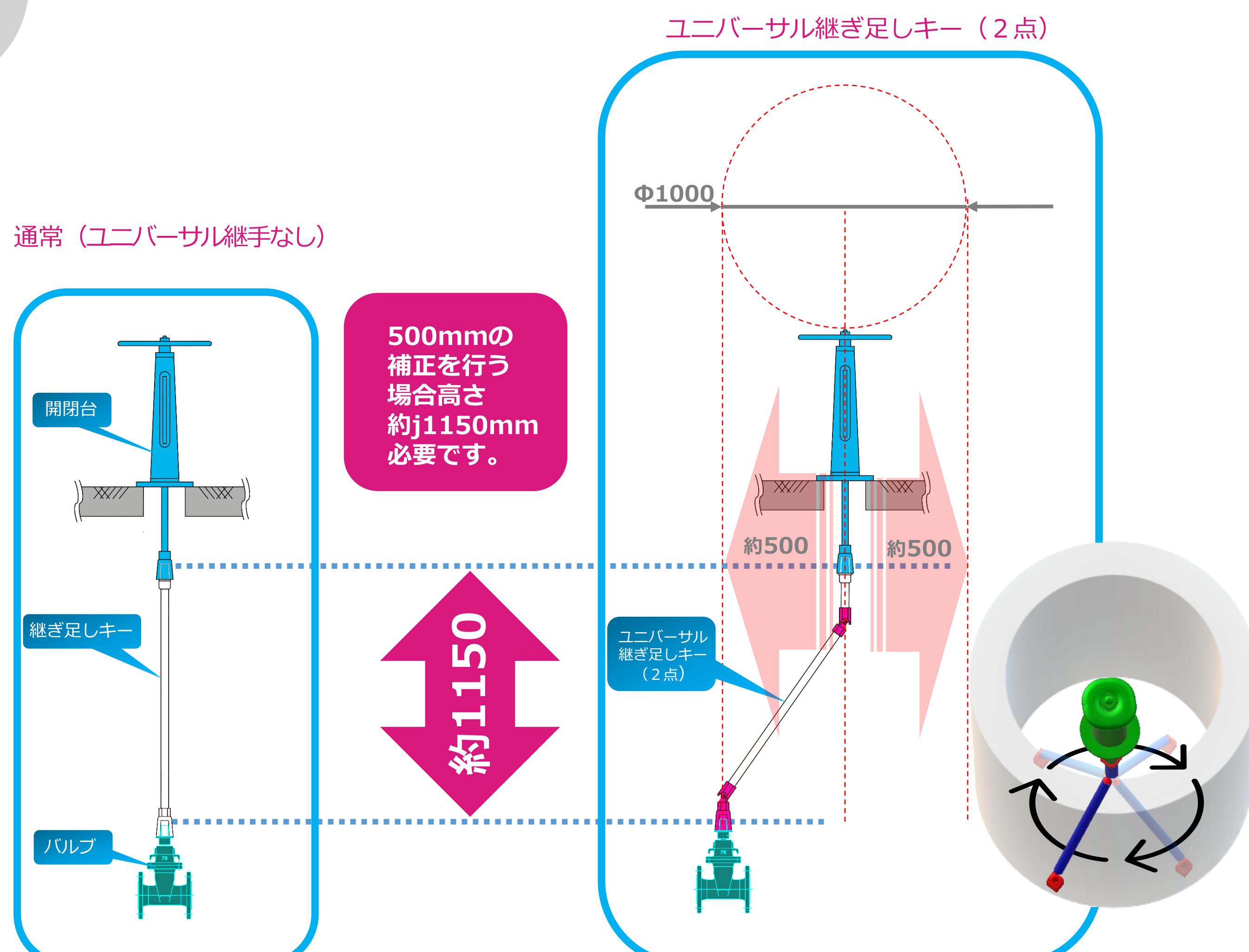


ユニバーサル継ぎ足しキーの特徴・使い方

- オールステンレス製（SUS 304）で頑丈です。
- ユニバーサル継手 1 点で 35°補正可能。
- ユニバーサル継ぎ足しキーは必ず、振止め金具が必要です。振止め金具の取付位置等、詳細はお問合せ下さい。
- 製作はユニバーサル継ぎ手 1 点の場合 = 400L～4000L迄（2 点の場合 = 800L～4000L迄）、製作可能です。

■ 下図は開閉台でパリブを開閉操作するイメージ図です。左側が通常の設置図で、右側はユニバーサル継ぎ足しキー（2点）を使用した図です。
※「500mm」の芯ずれを補正したい場合、高さは最低「約1150mm」必要です。
(1000mmの高さの場合、最大「約465mm」芯ずれの補正が可能です。)

芯ずれ設置イメージ



※上図、左側図のように継ぎ足しキー「1150mm」程度では、「振止め金具」は特に必要ありませんが、右図のユニバーサル継ぎ足しキーを使用する場合、高さに関係なく「振止め金具」が必要です。



ユニバーサル継ぎ足しキーの振止め取付

- 下図右側、弁筐（仕切弁室）を使用したユニバーサル継ぎ足しキー（1点）の場合、丸型振止め金具を使用します。
- 下図左側、ピット内でのユニバーサル継ぎ足しキー（2点）の設置の場合、振止め金具は「2点振止め金具」を使用します。
- 下図のようにユニバーサル継手 2 点を御使用の場合、基本振止めは「2力所」必要です。

